

太融寺の思い出 雑踏の真っただ中 梅田支店50年の歴史

蒲：旧梅田支店、太融寺の思い出について、お聞かせ頂けますか。

平井：やはり、東梅田界隈は都会の雑踏の真っただ中だったなあという印象ですね。

支店を出て左右前後を見れば、コンビニエンスストアが徒歩1分圏に4軒ありましたし、隣の大規模ホテルには、外国人観光客が入れ替わり立ち替わりといった感じで、今の「大阪」を象徴的にあらわしている一面が見てとれましたね。

蒲：太融寺からスカイビルへの大移動。結構大変だったのではないのでしょうか。

平井：はい。なんとといっても太融寺のビルは、50年近く梅田支店として営業を続けてきましたので、歴史といますか、積み重ねてきた年月が膨大にあります。移転作業は大変な仕事になりましたね。幸いにも支店の職員は日頃から、コミュニケーション量も十分でみんなで手分けして、てきぱきと準備をしてくれていました。移転準備に一定の目途がついた最終営業日の遅い時間には、全員で一本締めをして一致団結してくれていましたね(笑)。

初日(11月6日) !?初日の来店、13名…

蒲：新店舗での営業ではどうですか。

平井：その前に、蒲書記長、まずは、本社総支部より開店に際して結構なお花を頂戴しまして、本当にありがとうございます。新しい支店にびっぴりとのとても華やかなお花で職員一同笑顔になりました。

11月6日の初日は13名のご来店で、正直びっくりしました。太融寺では30名以下の日はそうありませんでしたから(笑)。お陰さまでその後、少しずつ、お客さまは増えて、週末の金曜日には37名のご来店をいただき、一安心しました。

とても素敵な内装にしていますので、是非、蒲書記長からも組合員の方々に、気軽にご相談に来ていただけるよう口添えをお願いします。

また、11月28日には、新梅田支店で三店舗(梅田、十三、福島)合同の推進委員会を開催し、推進委員の皆様にご見学頂きました。

旧梅田支店



旧梅田支店入居ビル(太融寺交差点付近)



旧梅田支店入口



旧梅田支店店内風景

可処分所得の向上による 生活改善 各種ローンの見直し



蒲：新店舗になりました。気持ちを新たに、ろうきんとしては何の営業活動に力を入れていくべきだとお考えですか。

平井：ろうきんは設立以来、働く人のパートナーとして金融機能を発揮してきました。

働く人は信用が低く、市中銀行がお金を貸してくれない。今でしたら誰も想像もできないでしょうけれど、そんな時代からずっと同じです。「働く人」を応援する、福祉金融機関であり続けていました。またそうであったからこそ、今もろうきんであり続けてこれたと思っています。これまでも、これからもそのことに変わりはありません。

昨年11月~12月にかけて、「生活応援運動アンケート」を通じて、会員組合員の方々の家計改善を応援する運動に取り組みました。生活応援アンケート実施については、組合員の皆様に如何に分かりやすく、そしてアンケートに答えて頂けるかを試行錯誤してきました。特に、蒲副推進委員長にはアンケート作成にあたってご尽力を頂き、改めて感謝申し上げます。

今の新聞報道にもありますとおり、企業は経済活動を通じて得た収益がそこそこあるにも関わらず、従業員(組合員)に配分することは少なく、内部留保を積み上げています。一方、勤労者は消費増税や税制改革、物価上昇など、生活を切り詰めざるを得なくなっています。そのような局面でこそ、ろうきんが組合員の方々のお役に立てればと思っています。

具体的には住宅ローンをはじめとする各種ローン商品の借換により、「可処分所得を増加させ、生活改善を図る」ことに注力していきたいと考えています。是非、「一度、ろうきんに相談してみたら」と組合員の方々へお伝えしていきたいと思っています。

蒲：多くの組合員が何らかのローンを抱えていると思いますが、特に見直しとなると億劫、面倒に感じ、話を聞いてみようとか、借り換えてみようとなかなか感じて頂けないのが現状ではないでしょうか。

平井：そうですね。お金に関することは、書類なんか複雑だという思いをお持ちなのかもしれませんね。でも、少し考えて頂きたいのは、一度手続きをすればその効果は結構長く続くものなのです。例え

ば住宅ローンだったら、それこそ、これから何十年も返済をいただく方もいらっしゃるのではないのでしょうか?

返済金下がったり、総支払額が減ったりするのなら、忙しい中でも少し頑張って手続きをしていただきたいなと思います。

組合員の皆さまへ 西日本旅客鉄道労働組合 本社総支部 書記長 廣浩志 (左)と蒲書記長(右)の対談

「生活応援アンケート」のご案内

組合員の皆さまにおかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。日頃より本社総支部の諸活動に対してご理解・ご協力をいただき、心より感謝申し上げます。さて、現在私たち組合員を取り巻く状況は、依然として先行き不透明な景気動向であり、年々高まる社会保障負担や、先送りがなされる2019年10月に予定されている消費増税など私たちの家計にとって明るいニュースばかりは見えないう情勢です。そのような状況だからこそ、本社総支部では組合員とその家族の生活を少しでも豊かにするべく各種提案を行っています。今回、本社総支部では組合員の生活を守り、一人ひとりがより豊かな生活を送っていくために福祉対策の取り組みの一環として「ろうきん」の活用と家計応援アンケートについてご案内いたします。

住宅ローン ~住宅ローンの借換え事例~

現在残高 ¥10,733,150、残存期間 20年6ヵ月、利率 4.0% (固定金利)、毎月返済額 ¥64,174 の住宅ローンを「ろうきん住宅ローン」で借り換えた場合

返済前	返済後	負担額軽減
毎月返済額	¥50,002	- ¥14,172
年総返済額	¥600,024	- ¥170,064
総返済額	¥12,300,486	- ¥3,422,799
諸費用	¥345,123	差引引当分

返済期間は変わらず、固定金利で借り換えた場合

返済前	返済後	負担額軽減
毎月返済額	¥46,526	- ¥7,648
年総返済額	¥558,312	- ¥171,776
総返済額	¥11,200,486	- ¥4,277,278
諸費用	¥345,123	差引引当分

ろうきん住宅ローン 変動金利型

年 **0.625%** (保証期)

固定金利選択型 10年

年 **0.85%** (保証期)

全期間固定金利型

年 **1.35%** (保証期)

ろうきん住宅ローン+キャッシュ 500万円

ローンをもっと一本化！新たに住宅を建築・購入される際、住宅ローンに最高500万円まで、他金融機関で返済中の無担保ローンの借換え費用や新築で利用される家具・カーテン・家電等の家財購入費用も合算することができます。

変動金利型 **0.625%** (保証期)

固定金利選択型 10年 **0.85%** (保証期)

全期間固定金利型 **1.35%** (保証期)

ろうきん カードローン

スマートチョイス ~他金融機関からの借換え事例~

他金融機関で借入中のカードローン(2社で計300万円)をスマートチョイスで一本化した場合

銀行名	借入額	金利	当月返済額	総返済額
A銀行	200万円	9.0%	¥20,000	¥4,264,294
B銀行	100万円	11.5%	¥20,000	¥1,461,975
合計	300万円	-	¥40,000	¥5,726,269

これだけだと、毎月1万円返済できなくて！

月々の返済負担が **¥10,000** も軽減
総返済額で約 **155万円** の負担軽減

借入額	金利	当月返済額	総返済額
ろうきん	3.9%	¥30,000	¥4,168,417

スマートフォース

借換え、おまかせにまかせ！ご返済状況に応じたおまかせ金利

ご返済状況 300万円~500万円の場合 **3.9%** (変動金利+保証料)

ご返済状況 200万円~290万円の場合 **4.9%** (変動金利+保証料)

ご返済状況 100万円~190万円の場合 **5.5%** (変動金利+保証料)

JR西労組本社総支部 蒲書記長(専従) × 近畿労働金庫梅田支店 宮島(担当)

生活改善 家計の負担を減らして笑顔に

蒲：平井支店長との対談で「可処分所得の向上による生活改善」というキーワードが出てきました。様々な商品があると思いますが、私たち働くものの立場に立った、特にメリットの大きい商品を教えてください。

宮島：私たちの使命は金融を通じて、働くみんなの暮らしを守り、応援することです。お客様のライフプランやニーズに合わせて、さまざ

まな商品を用意しています。今回はその中でも「家計の負担を減らす」という目的でぜひ活用頂きたい、ろうきんの「カードローン」と「住宅ローン」の商品について紹介をさせていただきます。

カードローン 多重債務の入り口

蒲：では、まずカードローンについて説明をお願いします。最近組合員からカードローンの相談が増えているらしいけど、具体的にはどう

いった内容の相談がよせられているんですか。
宮島：クレジットカードのキャッシングやリボ払い、銀行系カードローンの返済が進まなくて困っているという相談が増えています。クレジットカードは代金後払いで買い物やサービスを受けることができ、キャッシング等でお金を借り入れることができるので、皆様にとって、一番に身近なローンであると言えます。



しかし、特に若年層の間で、クレジットカードの使い過ぎが原因で、生活が圧迫されてしまうという方が増えています。キャッシングやリボ払いの一般的な金利は、年利7%~18%とされています。これは決して低い金利ではありません。また、銀行系のカードローンや消費者金融で借入れたローンに関しても、金利が10%を超えるものも少なくありません。それらのローンが多重債務の入り口となる可能性もあります。金利が高ければ、延々と利息を払い続けることになるのです。最終的には借金を返すために新たな借金をし、多重債務に陥るという最悪のシナリオも想定できます。

ろうきん新梅田支店(梅田スカイビル)



ろうきん新梅田支店店内風景



ろうきん新梅田支店ロビー



新梅田支店で開催された三店舗合同推進委員会